

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	埼玉県安全・安心で災害に強い都市公園整備の推進（防災・安全）												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	埼玉県, 志木市, 幸手市												
計画の目標	埼玉県では、災害に強いまちづくりを進めるため、災害時の防災活動拠点や避難地となる都市公園の整備を進める必要がある。一方で、開設後30年以上経過した都市公園が多く老朽化により安全安心な利用確保が難しい公園施設が増えてきており、長寿命化計画に基づき計画的に更新・改修を行い、安全・安心な都市公園環境の形成を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	17,950	A	17,950	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	1.（埼玉県）広域防災拠点となる防災公園の整備により、災害時の救援部隊（例 自衛隊）の活動可能連隊数の純増 （1）（埼玉県）広域防災拠点となる防災公園の整備により、災害時の救援部隊（例 自衛隊）の活動可能連隊数の純増 活動可能連隊数（1連隊）＝（県営都市公園開設面積（㎡））／（自衛隊1連隊の活動に必要な面積15,000㎡）	0連隊	10連隊	25連隊
2	2.（埼玉県）公園施設長寿命化計画に基づき平成27年度以降については県営公園9施設について更新・改修を行う （2）（埼玉県）公園長寿命化計画に基づき更新・改修を実施した県営公園施設割合の増加 更新・改修をした県営公園施設率（％）＝Σ（更新・改修をした県営公園施設数）／Σ（対象県営公園施設数：9施設）	0%	44%	100%
3	3.（埼玉県）公園長寿命化計画に基づき管理する公園を28公園（H27当初）から30公園（H31末）に増加 （3）（埼玉県）公園施設長寿命化計画に基づき管理される公園割合の増加 策定済公園数の割合（％）＝Σ（策定公園数）／Σ（策定計画公園数：30公園）	93%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
(4) (5) : H29年度から別計画へ移行 (2) : 当初現況値 (0施設)、中間目標値 (4施設)、最終目標値 (9施設)、(3) : 当初現況値 (28公園)、中間目標値 (30公園)、最終目標値 (30公園)												

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	埼玉県	直接	埼玉県	—	—	都市公園事業（権現堂公園）	防災公園 1.0ha	幸手市・久喜市	■	■	■	■	■	1,226	4.27	—
	長寿命化計画（18百万円）、長寿命化対策（544百万円）																		
	A12-002	公園	一般	埼玉県	直接	埼玉県	—	—	埼玉県都市公園安全・安心対策事業	長寿命化計画（さきたま古墳公園他1公園）、長寿命化対策（熊谷スポーツ文化公園他26公園における施設の更新・改修）	熊谷市外	■	■	■	■	■	562		策定済
	長寿命化計画（18百万円）、長寿命化対策（544百万円）																		
	A12-003	公園	一般	志木市	直接	志木市	—	—	志木市都市公園安全・安心対策事業	安全安心対策（直接交通公園他7箇所における園路、便所のバリアフリー化等）	志木市	■	■				140		策定済
	安全安心対策（140百万円）、別計画へ移行																		
	A12-004	公園	一般	幸手市	直接	幸手市	—	—	幸手市都市公園安全・安心対策事業	長寿命化対策（幸手総合公園他20公園における公園施設の改築）	幸手市	■	■				150		策定済
	長寿命化対策（150百万円）、別計画へ移行																		
	A12-005	公園	一般	埼玉県	直接	埼玉県	—	—	都市公園事業（まつぶし緑の丘公園）	防災公園 11.2ha	松伏町		■	■			160	3.90	—
	長寿命化計画（18百万円）、長寿命化対策（544百万円）																		

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-006	公園	一般	埼玉県	直接	埼玉県	—	—	都市公園事業（羽生水郷公園）	防災公園 10.6ha	羽生市		■	■			404	3.37	—	
	A12-007	公園	一般	埼玉県	直接	埼玉県	—	—	都市公園事業（しらこぼと公園）	防災公園 4.2ha	さいたま市		■				80		—	
	A12-008	公園	一般	埼玉県	直接	埼玉県	—	—	都市公園事業（熊谷スポーツ文化公園）	防災公園ラグビー場整備（0.6ha）	熊谷市		■				13,800		—	
		別計画へ移行																		
	A12-009	公園	一般	埼玉県	直接	埼玉県	—	—	都市公園事業（さきたま古墳公園）	公園整備（整備面積：11.0ha）	行田市			■	■	■	1,428	5.53	—	
												小計						17,950		
												合計						17,950		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制		事後評価の実施時期	
①広域防災拠点となる防災公園の整備により、災害時の救援部隊（例自衛隊）の活動可能連隊数の純増の確認 ②公園長寿命化計画に基づき更新・改修を実施した県営公園施設割合の増加の確認 ③公園施設長寿命化計画に基づき管理される公園割合の増加の確認		令和3年4月	
		公表の方法	埼玉県都市整備部公園スタジアム課のホームページ掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	災害時の防災活動拠点や避難地となる都市公園整備を推進することで、都市公園の防災機能の向上が図られた。長寿命化計画に基づいた計画的な更新・改修を行うことで、子どもや高齢者をはじめ誰も安全で安心して利用できる公園整備を行った。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

次期5カ年も継続して同整備計画（※新たな整備指標）で交付金事業を実施していく。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	25連隊
	最終実績値	26連隊
事業進捗が早まったため。		
2	最終目標値	100%
	最終実績値	89%
健全度を再調査した結果、事業の先送りを行ったため。		
3	最終目標値	100%
	最終実績値	100%